

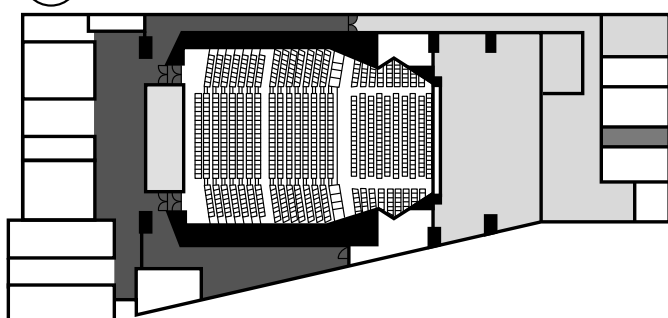
開催要領

- 日 時：平成29年9月5日(火) 10:00～16:30
(受付9:30より)
- 会 場：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)
2F大ホール【大会会場】
5F小ホール1【併設展示会場】
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
電話(052)571-6131

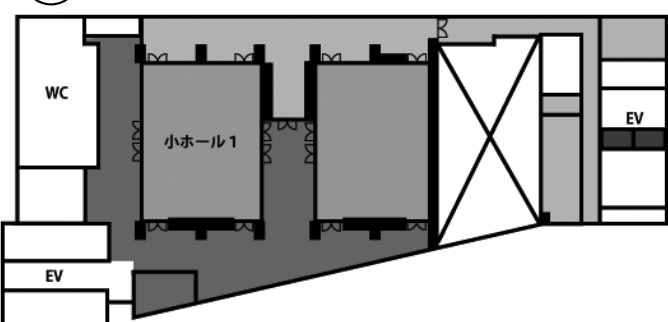


- JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面徒歩5分
- ユニモール地下街5番出口 徒歩2分

2F 大ホール



5F 小ホール1



■申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)

- 電話による予約も受け付けます。(その場合は後日必ず申込書をご送付下さい)
- 参加料は原則返却致しかねますので、参加者の都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)の都合にて欠席の場合は必ず開催3営業日までにご連絡下さい。
- 振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。
- 領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承下さい。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。中止の場合には速やかにご連絡致し、参加料を全額返金させていただきます。

■キャンセルについて 開催日3日前～前日迄30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

■参加料<1名につき>

区分	参加数	1～3名	4～9名	10～19名	20～49名	50名以上
改善・提案研究会会員	参加料	9,500円	8,500円	7,500円	6,500円	5,500円
	消費税等	760円	680円	600円	520円	440円
	合計	10,260円	9,180円	8,100円	7,020円	5,940円
日本経営協会会員	参加料	13,000円	12,000円	11,000円	10,000円	9,000円
	消費税等	1,040円	960円	880円	800円	720円
	合計	14,040円	12,960円	11,880円	10,800円	9,720円
一般	参加料	18,000円	17,000円	16,000円	15,000円	14,000円
	消費税等	1,440円	1,360円	1,280円	1,200円	1,120円
	合計	19,440円	18,360円	17,280円	16,200円	15,120円

- (注) 1. いずれもテキスト・昼食代を含みます。
2. これを機会にご入会の場合、会員扱いとなります。(入会資料は下記へご請求下さい。)

■定 員：500名

申込め切：8月29日(火) ※ただし定員になり次第メ切らせていただきます。

■お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会・中部本部
改善・提案研究会事務局
[担当:長谷川・里見]

〒461-0005 名古屋市中東区東桜1-13-3
(NHK名古屋放送センタービル10階)

☎052-957-4172 FAX052-952-7418

日本経営協会ホームページ <http://noma-chubu.jp/>

※お問い合わせは平日の9:15～17:15にお願いいたします。

日本経営協会中部本部 行 FAX (052) 952-7418
改善・提案研究会事務局

改善・提案研究会会員 H29.9.5
日本経営協会会員 一般
(該当する方にレ印をつけて下さい)

60008833 「第41回 改善・提案活動 中部大会」参加申込書

平成 年 月 日

会社名 (団体)			電話 () -
所在地	〒		FAX () -
ご派遣責任者	ご所属・役職	ご芳名	Eメール
合計参加人数	名 (注) [] 内にご記入下さい。		<通信欄>
内、無料招待	名		
参加料(有料)	名×@¥ [] = ¥ []		

※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお、②がご不要な場合は□にチェックしてください。□不要 ©

第41回 改善・提案活動 中部大会



～価値創造KAIZEN～

～人と組織を成長させる改善・提案活動を

講演・事例発表からヒントを掴む～

日時

平成29年 9月5日(火)
10:00～16:30

会場

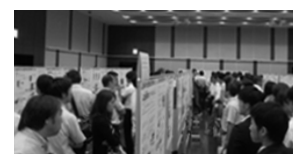
愛知県産業労働センター (ウインクあいち)
<大会メイン会場> 2F大ホール
<事例展示会場> 5F小ホール

ご参加いただきたい方々

企業・団体の提案者、提案事務局担当者、
提案推進委員、グループ員、グループリーダー、
監督者、管理者の方々

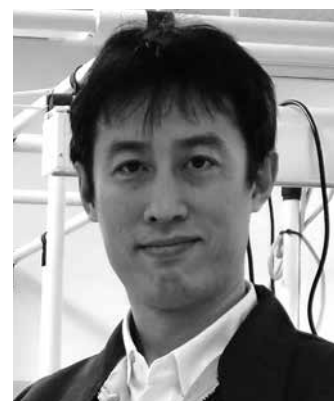
<5F小ホールでは、改善事例や提案用紙等の展示を行います>

昨年は、文部科学大臣表彰を含めた優秀改善事例の展示を行い、多くの参加者にご覧いただきました。今年もご期待ください。



導入講演テーマ

『原理・原則に基づいた
カイゼン活動のすすめ』



大阪工業大学 工学部 環境工学科

みながわ けんたろう
准教授 皆川 健多郎 氏

記念講演テーマ

オリンピックから学んだこと
『夢を叶えるために～壁を乗り越えるメンタル～』



シドニーオリンピック
テコンドー女子67Kg級 銅メダリスト

おかもと よりこ
岡本 依子 氏

活動事例発表企業

- ①豊生ブレーキ工業株式会社(優秀提案改善事例)
- ②株式会社大塚製薬工場(優秀提案改善事例)
- ③小島プレス工業株式会社(優秀提案改善事例)
- ④ホシザキ株式会社(事務局・推進者事例)
- ⑤伊勢赤十字病院(事務局・推進者事例)
- ⑥トヨタ自動車株式会社(事務局・推進者事例)

本大会では、「改善・提案活動」を行っている方を対象に、「改善・提案活動」の事例発表・講演から、「改善・提案活動」の活性化と推進のヒントを掴む場として開催致します。サブ会場では、毎年ご好評を得ております「改善事例・提案用紙等」の展示もおこないます。昨年は、文部科学大臣賞を含めた優秀改善事例の展示を行い、多くの参加者にご覧いただきました。今年もご期待ください。

主催 / 一般社団法人 日本経営協会 改善・提案研究会 中部・関西本部
後援 / 名古屋商工会議所

第41回 改善・提案活動 中部大会 総合プログラム

10:00~10:10	開会挨拶 オリエンテーション	一般社団法人日本経営協会「改善・提案研究会」中部・関西本部 企画運営委員長 川口 定 総合司会
10:10	導入講演	『原理・原則に基づいたカイゼン活動のすすめ』 大阪工業大学 工学部 環境工学科 准教授 皆川 健多郎 氏 現場では様々な制約条件の下、現状を少しでも良くしようとカイゼン活動が取り込まれている。地味だが継続的な活動の延長線上に、人材育成があり、そして企業の発展がある。そして活動を継続するためには、原理・原則に基づくことが重要である。講演では、我々が取り組むレゴブロックを活用した研修事例も交え、その考え方を紹介する。
11:20		98年に大阪工業大学工学部経営工学科助手に着任ののち、講師、准教授を経て現在に至る。専門は、経済性工学、インダストリアル・エンジニアリング。博士（工学）。05年に経済産業省「産学連携製造中核人材育成事業」プログラムマネージャーを担当ののち、製造現場のカイゼン人材育成のための教材開発と研修に取り組む。近年は、海外からの研修も多数担当。現在、日本経営工学会・理事、関西IE協会・運営委員、IEレビュー編集委員などを務める。 〈主な著書・論文〉 『ものづくり中核人材育成における産学連携事業の取り組み』（共著・IEレビュー25号）、 『生産工学—ものづくりマネジメント工学—』（共著）
11:20~12:40	昼食・休憩	●〈ていあん相談コーナー〉改善・提案研究会アドバイザー ●〈改善事例展示・現物展示・交流コーナー〉 ※5F小ホール1へ自由にお入り下さい。
12:40	事例発表	豊生プレーキ工業株式会社 【優秀提案改善事例】 「ムダを排除し良品条件に挑戦 お客様により良いものを届けよう」 高浜工場組立課1係 杉浦 和樹 氏 お客様に安心して乗って頂ける世界一のプレーキ造りを目指し、工場方針の課題を選定し悪戦苦闘しながら関係部署を巻き込み課題達成に向け調査・検証を積み重ね、ムダを排除し、品質向上にサークル員が丸となり新たな発想を出し合い設備の構造を理解した上で、自分達で管理のしやすい設備を改良し課題を達成できた事例です。
		株式会社大塚製薬工場 【優秀提案改善事例】 「省エネ活動によるユーティリティーの削減」 松茂工場 MP-VI課 藤井 大輔 氏 大塚製薬工場生産部が取り組んでいる改善提案活動の一環として、私たちの部門は自課のユーティリティー使用量削減に取り組みました。まず医薬品製造に必要な水、電気、圧縮エア、蒸気について使用量の見える化を図りました。その後、見えてきた無駄について検討・改善を重ねた結果、結果的に大きな有形効果が得られた内容を紹介いたします。
13:40		小島プレス工業株式会社 【優秀提案改善事例】 「690A黒点不良撲滅」 高岡部品部 生産3課 大橋 卓 氏 経験したことのない塗装（黒点）不良に対して、しつこく仮説と検証を繰り返し、全員参加で活動を展開。特にあまり知らなかった金型の構造、原理原則を金型保全部署に教わり、一緒になって不良発生メカニズムを解明し、黒点不良を撲滅することができました。
	休憩	※当日の進行状況によっては休憩が取れない場合もございます

●「改善・提案研究会」のご案内

<p>一般社団法人日本経営協会は、昭和33年に創立された日本提案活動研究会（その後、日本提案活動協会に名称変更）の事務局をお預かりし、長年にわたり改善・提案活動に関する諸活動のお手伝いをしてまいりました。日本提案活動協会は、独立した団体でしたが、平成12年度から本会が、その事業を受け継ぎ、名称も「改善・提案研究会」と改め、様々な事業を実施いたしております。</p>	<p>●中部・関西本部の委員企業●（50音順） 委員長企業：日本ガイシ株式会社 副委員長企業：愛知製鋼株式会社 委員企業：アイシン精機株式会社・NDS株式会社・オーエスジー株式会社・株式会社大塚製薬工場・株式会社小糸製作所・中部電力株式会社・株式会社デンソー・トヨタ自動車株式会社・株式会社ニテック・パナソニック株式会社・ホシザキ株式会社 ※「第41回改善・提案活動中部大会」は、委員各位が中心となり実施運営いたします。</p>
---	--

13:50	事例発表	ホシザキ株式会社 【事務局・推進者事例】 「金属切削工場の生産性向上プロジェクト ～負のスパイラルから抜け出せ！～」 第二製造部 主務 松江 陽平 氏 2015年、私達の働く金属切削工場は生産能力不足により、十分な設備メンテナンス時間が取れなくなっており、それにより「設備トラブル」「歩留まり悪化」に困っていました。その状況から抜け出す為、製造部門と生産技術部門で丸となって取り組んだ、金属切削工場の生産性向上プロジェクト活動をご紹介します。
		伊勢赤十字病院 【事務局・推進者事例】 「病院でのTQM活動」 伊勢赤十字病院 副院長 矢花 正 氏 当院は三重県伊勢市に位置する655床の急性期病院で、三重県南部最後の砦の病院として救急医療、がん診療などを実施しています。10年前からTQM活動を始め、医療の質向上を目標に各部門代表が改善活動を行っています。当院での活動をご紹介します。
14:50		トヨタ自動車株式会社 【事務局・推進者事例】 「『小さなPDCA + F』で育てる問題解決のこころ」 下山工場 品質管理部品質課 第3品質係 工長 佐々木 善孝 氏 私たちは下山工場で生産されるエンジンの品質管理業務を担当しています。お客様により良い製品をお届けする使命を果たすべくPDCA+F（ファシリテーション）を通して問題解決、人材育成に取り組んだ6年間の歩みをご紹介します。
14:50~14:55	記念楯贈呈	川口委員長より事例発表者に贈呈
14:55~15:25	休憩	●〈改善事例展示・提案用紙の提示等〉※5F小ホール1へ自由にお入り下さい。
15:25	記念講演	オリンピックから学んだこと 『夢を叶えるために～壁を乗り越えるメンタル～』 シドニーオリンピックテコンドー女子 67Kg級銅メダリスト 岡本 依子 氏 シドニーオリンピックテコンドー女子67Kg級銅メダリスト アテネオリンピック、北京オリンピック出場 一般社団法人全日本テコンドー協会 理事 公益社団法人ジャパンプロフェッショナルバスケットボールリーグ 理事 ドリームテコンドースクール 代表 特定非営利活動法人アスリート・ヘルスマネジメント 理事長 大阪府門真市出身。 早稲田大学在学時オレゴン大学との交換留学プログラムにより留学中、アメリカでテコンドーと出会う。帰国後もテコンドーを続けシドニーオリンピックに出場。日本初のオリンピック銅メダリストになり、馴染みのないテコンドー競技が日本中の知るどころになる。 アテネオリンピックでは、テコンドー協会の内紛で出場が危ぶまれ、北京オリンピックでは、新旧交代の狭間で不利な選考が進むなど競技力以外の要因で壁にぶち当たってきたが、持ち前のメンタルで乗り越えた。 引退後は、テコンドーの普及のためテコンドーの動きをもとにしたダイエットプログラム「ネリチャギビューティー」を開発し健康増進のための活動や自身でもテコンドー道場も開設している。また、アスリートの交流を通しライフスキル教育（德育）やアスリートお菓子研究会（食育）など子どもたちの健全育成にも取り組んでいる。
16:25		
16:25~16:30	閉会挨拶 終了にあたって	一般社団法人日本経営協会 常務理事・中部本部長 大久保 若穂 総合司会

※進行状況により、スケジュールが変更になる場合があります。



▲メイン会場の様子



▲サブ会場(事例展示会場)



▲ていあん相談コーナー